



東日本大震災で被災した
子どもたちを受け入れた
ホームステイ事業

～ホストファミリーの真嶋さんご夫妻に聞く～
【Homestay Project for Children Affected by the Great East Japan Earthquake】

三木町のサッカーチームと
サッカーを楽しむホームステイ
に参加した子どもたち。
スポーツを通じて子どもたちの
絆が生まれました。

三木町は、全国でもいち早く東日本大震災により被災した
児童・生徒を受け入れるホームステイ事業を企画。平成23(2011)
年7・8月に福島県などから総勢112人を受け入れ、三木町
の子どもたちとの交流事業などを実施しました。ホストファミ



リーとして、福島県
川俣町山木屋地区
の菅野さんご家族
を受け入れた真嶋
京三さん・千鶴子さ
んご夫妻にお話を
伺いました。

「私たちの長女一家が福島県須賀川市に住んでいたため、
被災地の皆さんの苦しい思いを知っていたので、少しでも
力になりたいと思い、ホストファミリーに応募しました。農業を
営んでいた菅野さんご一家は、原発事故により、ふるさとを
離れることを余儀なくされ、新しい生活を模索されています。
困難な暮らしを強いられている子どもたちを少しでも勇気づ
けたいと思っていたのですが、みんな前向きで明るく、こちら
の方が元気をもらいました。三木町のおじいさんおばあさん
として、末永くつきあっていくことができそうです。ホームステ
イ事業は、顔の見える温かい支援なので、協力できてうれし
かったですね」

Miki Town was the first in the nation to set up a homestay project to aid children affected by the Great East Japan Earthquake and subsequent nuclear accident at the nuclear power plant facility in Fukushima Prefecture. One of the host families, Mr. and Mrs. Mashima had this to say, "The homestay project is a heart warming one. We hope to stay close to the children as their adoptive grandma and grandpa in Miki."



百眼百考会議

【Hundred Eyes and a Hundred Ideas Meetings】

「第5次三木町振興計画」がめざす方向性や目標を達成
するために必要な施策について、町民の意見や考え方を反
映したまちづくりを行うために設置された会議(通称「百会議」)
です。

公募と推薦で選ばれた50名の委員に、「仲間づくり」「安
らぎづくり」「にぎわいづくり」「生きがいづくり」「安心づくり」
「学びづくり」の6つの部会に分かれて、具体的な施策を提
案していただきます。

These meetings were held so that "The Fifth Miki Town Development Plan" would reflect the wishes of town residents. The 50 participants were selected through two processes: those that volunteered and those that were nominated.



行政懇談会

【Town Hall Meetings】

行政懇談会

町民の声を反映した町政を運営していくことを目的に、町
民の皆さまと筒井町長が町行政について話し合う行政懇
談会を定期的に開催しています。各懇談会での質疑応答
の概要とその後の対応は、三木町のホームページに掲載し
ています。

Town Hall Meetings are held regularly. At these meetings, residents can voice their opinions on town issues directly to Mayor Tsutsui.

こころ豊かで
文化の香り高いまちづくり

Rich in Culture Rich in Heart and Spirit

明日の三木町を担う人材を育成し、
産学官が連携した研究や生涯に渡って
学ぶことのできる環境づくりを推進します。



サンサン館みき



サンサン館みきでの華道教室

ともに考え行動し
自らが参加するまちづくり

Residents and the Town Working Together

町政に対する町民の理解を深めるとともに、
地方分権時代に対応した町民と行政との
新たな関係を構築します。



百眼百考会議「にぎわいづくり」部会